

# 朋友

For You

4月号

沖縄セントラル病院広報誌

2016年5月発行 Vol.28



医療法人 寿仁会

沖縄セントラル病院 〒902-0076 沖縄県那覇市与儀1-26-6 TEL.098-854-5511 FAX.098-854-5519  
URL <http://www.jyujinkai.or.jp/> E-mail: [o-centh1@nirai.ne.jp](mailto:o-centh1@nirai.ne.jp)

ユートピア沖縄 〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮2-1-18 TEL.098-854-5551 FAX.098-851-9026  
URL <http://www.utopia.jyujinkai.or.jp/>

クリニック絆 〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮2-1-18 TEL.098-854-5531



表紙の花/アメリカンブルー  
撮影地/ビオスの丘(うるま市)

広報委員

- ・高野 馨 (委員長)
- ・中本 辰己
- ・株木 暁夫
- ・鈴木 秀幸
- ・金城 貴之

Contents

1 **2016年度診療報酬改定について**  
医療事務課 寺田 洋

4 新天地沖縄での新たな医療活動  
医局 藤倉 悟

“温故知新依って此れを師となす”の意気で！

総務部 中本 辰己

PICK UP

5 沖縄セントラル病院 入社式

6 新人紹介

ガンマナイフ勉強会開催

9 熱戦！ソフトバレーボール大会

EVENT REPORT

10 ハイキングツアー ～ビオスの丘編～

医療事務課 松田 雅子

12 **使命感で医療活動された瀬尾駿先生**

理事長 大仲 良一



平成28年4月17日 ビオスの丘にて

# 2016年度診療報酬改定について

医療事務課 課長 寺田 洋

## はじめに

2年に一度の診療報酬改定が実施されました。今改定に関して原稿を依頼されましたが、掲載できるページ数にも限りがあるようで、お伝えしたい中身から当たり障りのない部分のみ書いておきます。

## 2016年度改定の総論的評価

### —いろいろな意味で「現状維持」改定—

改定率では、診療報酬本体部分では+0.49%で極小のプラス改定（医科+0.56%、歯科+0.61%、調剤+0.17%）、薬剤費・特定医療材料でマイナス改定とし、その他の細々とした薬剤関連の削減策も入れて診療報酬全体で正味▲1.43%のマイナス改定でした。一般的には前回改定から2回連続でのマイナス改定との評価です。しかし、私は幾つかの意味で「現状維持改定」と呼ぶべきだと考えています。政府としては、高齢化にともない自然増で医療費が増えるのは何とか抑制したいが、医療需要は必然的に増大していくので、地域の医療機関には踏ん張ってもらわざるをえない。そこで、全体では医療費抑制としてマイナス、医師の技術料や入院料となる本体部分はほぼ現状維持としてお茶を濁したというところだと思います。中身からいっても、過去の改定の流れに沿ったものでした。病床の再編、在宅医療の普及、医療と介護の

役割分担推進などで、点数設定及び算定や施設基準のルールを変更することで、各医療機関に政府の思惑通りに動いてもらおうとしています。今回は目玉と言えるほどの新設項目がないにも関わらず、各医療機関を誘導し政策に同調させる圧力がより強く働くように、細かなルールの変更がされています。

改定率の実態や、こうした既定路線の強化という点、また各医療機関に「現状維持」を場合によってさせない圧力がより強化された点などから、皮肉も込めて「現状維持改定」だったとの印象を私は受けています。次回の改定は「医療と介護のダブル改定」となる2018年度改定です。より大きな手をうってくることも予測されます。

## 今改定の当院への影響について

### —ベットコントロール機能の強化がキータム—

前回、前々回の改定に比較すると今回は圧倒的に大きな影響がありました。発端は、ガンマナイフ治療に係る入院についてのルール変更です。今改定で、ガンマナイフ治療に係る入院は「短期滞在手術等基本料3」に組み込まれることになりました。短期滞在手術等基本料3は前回改定で新設された項目です。以前より

あった短期滞在手術基本料1や2とは、大きく性格を異にします。はっきり言って、短期のパス入院を回すことで急性期病床の施設基準を維持している医療機関を締め出すために設けられた点数です。前回は見過ごされたガンナイフ治療ですが、今回は確実に一般病棟入院基本料の算定から外されました。これにより、当院の病棟運営は新しい局面を迎えることとなります。

2階病棟の施設基準維持の要は、今までガンナイフ治療の入院を受け入れることにありました。それにより、ルールの縛りがきつい急性期病床でありながら、かなり自由度の高い病棟運営を可能にしていたのです。今改定により、ガンナイフ治療に係る入院を抜きで、平均在院日数21日と「重症度、医療・看護の必要度」を満たす患者を延べ患者数の6%以上在院させるという二つの基準を維持しないといけなくなりました。対応策としては、安定した入院患者数の確保が期待できる、3階、4階病棟への受け入れ窓口としての経路を活かすこととなりますが、今までよりも早めの転棟、より多くの転院受入を行っていくことが、施設基準の維持には必要となります。更にこの問題は二つ目の論点として、当院の病棟全体

の病床の稼働率と回転率の両立あるいはバランス、という図式を含んでいます。各病棟の連動の問題としても考えておく必要があるのです。ここ一年、当院は収入の面ではかなりの改善をはかっています。その原動力は病床の稼働率の改善にあります。改善がはかれた背景には、当院の全病棟が比較的的平均在院日数を考

えずに運営できたことで、回転率を気にせず病床の稼働率の向上に注力できたことがあったと思います。しかし、今改定の結果、2階病棟の平均在院日数の維持、つまりは2階病棟の回転率と連動して各病棟を運営することになり、その帰結として各病棟においても今までより短い期間での入退院が求められることになりました。

総合すると、今回の改定により当院での病床稼働率の向上と維持について、格段に高度な病棟運営を必要とすることになりました。説明は端折りますが、療養病棟入院基本料（3階病棟）での医療区分のルール変更や、回復期リハビリテーション（4階病棟）にFIM利得という新たなアウトカム指標が持ち込まれたことなどもあり、入退院調整や退院支援も含めて、より機能的で計画的な病棟運営を行う機能の強化が当然のことながら必要となります。

#### 当院が進むべき道

—地域で求められる役割を病院経営や組織運営に反映させること—

最後の部分を使って、今後の方向性の話をします。私ごときが斯様な大それた話をする立場にもないとは思いますが、ここからの話は読み飛ばしていただいてもかまいません。

今改定で、身体疾患を伴う認知症患者の入院受入について加算が新設されたことに象徴されるように、高齢化社会への

対応が地域の医療機関の役割として当然求められています。例えば、クリニックや200床未満の病院での外来診療では、かかりつけ医の概念が引き続き強調されています。服薬の管理、増悪時の高次医療機関への紹介、介護保険のサービスや福祉サービスへの接続など多岐にわたる役割が医療、介護、福祉に関する地域でのゲートオープナー機能として位置づけられています。

こうした政府の施策には、当然、目配りをして積極的に乗っていくことが、経営を維持していくこと、ひいては地域医療の場から撤退をしない為には必要です。当院が向かうべき道は、この与儀の地、沖縄本島の南部医療圏で地域から期待される役割に添えていくことだと簡単にはいえません。そこで当院に一番必要とされ

るのは、緻密な組織運営と経営判断が行える体制づくりだと思います。改定の度に、種々の課題への対応は増えていきます。実際に課題をクリアし現場をブラッシュアップしていく医療スタッフも大変ですが、組織運営や経営判断に携わる部分はおそらく現場スタッフ以上に汗をかかなければ、フレキシブルな対応ができないままに無為に時間をつかうことになると思います。地域で必要とされる医療機関としてのあるべき方向へ、汗をかいて導いていくべき責任を負う人たちがきっとこの組織にもいるはずだと指摘をし、ペンを置きたいと思います。



## 新天地沖縄での 新たな医療活動

平成27年5月から沖縄セントラル病院でお世話になり、1年が経過します。

前勤務病院は脳神経外科病院で、非脳外科医である私は、脳梗塞に対する抗血栓療法・抗凝固療法・ラジカルスカベンジャー療法、保存療法適応の脳出血の治療、頭部外傷ならびに一般外傷の外科処置などに携わり、急性期治療終了後の治療を、回復期リハビリテーション病院ならびに療養型病床群病院にお願い(依頼)させていただき側におりました。

まさに、真逆の役割りのセントラル病院で現在お世話になっている訳であります。

## "温故知新依って此れ を師となす"の意気 で！

朋友読者の“友人”の皆様、こんにちは。はじめまして。

私は今年3月末より(医)寿仁会 沖縄セントラル病院 総務部に就いています、中本辰己(那覇市出身56歳の中老年)と申します。

※1)、うを水をゆくに、ゆけども水のきはなし

※2)、対面すれば破顔

約8年ぶりの医療業種での就労ということもあり、毎日出勤前に口ずさんでいる言葉です。

1) は、「今」力を出すことに専念する

2) は、破顔とは笑うこと(長島医局長の朋友新年号寄稿文には感動)

## 医局 藤倉 悟



当初、私の勉強不足ならびに不慣れにより、周囲職員の方々に御迷惑をおかけしていた状態から、御指導御鞭撻により、なんとか形になって来た・セントラル病院の役に立って来たのでは!?!と感じてきておる今日この頃です。

『病院から自宅(施設を含む)への水先案内』にも目を向け、在宅療養・介護の拡充に関わりつつ、微力ながら、患者様の為になれるよう、お手伝いできれば幸いです。

## 総務部 部長 中本 辰己



…今日1日を、明るく笑顔で、「いま」を生きることに専念する。その結果は自然任せでよい…と、解釈し、不得手ゆえ、自分自身を鼓舞する意気で発しています。

病院運営を取り巻く環境は毎年きびしい状況を余儀なくされていますが、今後も益々、地域に、県民に信頼され、選ばれる病院として、病院理念実践へむけて寿仁会の一員として皆様と共に精進する次第ですので、お気軽にお声かけ、ご指導お願いします。

PICK  
UP

# 沖縄セントラル病院入社式

～ 6階多目的ホール～

平成28年4月1日に入社式が行われ、23名の皆さまを沖縄セントラル病院の新しい仲間として迎えることができました。大仲理事長のご挨拶をはじめ、新入職員の一人一人から挨拶の言葉を頂きました。今まで得てきた知識や経験を活かしたい、患者様の為に自分の力を役立てたい、いろいろな思いを込めて新天地に立たれている事だと思います。早く職場に慣れ、所属部署内は勿論の事、部署どうしコミュニケーションを取り皆さんの勢いある力を得て当院を素晴らしいものにして行き、さらに飛躍させていきたいと思えます。

新入職員の皆さん、入職本当におめでとうございます。

(文責：放射線科 高野)



## ☆ガンマナイフ勉強会開催☆

2016年4月5日、6日、7日、8日の期間、「転移性脳腫瘍の治療」というテーマでガンマナイフ専任医師である小西孝典先生より、全職員を対象としてガンマナイフ勉強会が開催されました。ガンマナイフ治療に関わる事が少ない職員の方も大勢参加されガンマナイフ治療とはどういう治療なのか、患者様が来院して小西先生の診察から、治療に至るまで、臨床所見も含め非常に解りやすい先生の説明は、私たち職員にとって貴重なものとなりました。また、先生からお弁当の差し入れもあり、かたい空気から解放された、和やかな雰囲気は先生の人柄がにじみ出ていて皆、リラックスして受講でき良い勉強会となりました。



【写真：小西先生の話に熱心に耳を傾ける職員】

(文責：放射線科 高野)

## ☆熱戦！ソフトバレーボール大会☆



平成27年10月31日（土）。スポーツの秋、真っ只中。

年間企画再構築委員会の第一弾イベント、ソフトバレーボール大会が那覇市民体育館で行われた。

最初こそ動きが硬かったが、サーブが入り始め、ボールに触れる機会が多くなるにつれ、ラリーが続き、試合は白熱していった。この日ばかりは肩書きも先輩・後輩もない。コートに立てば一選手だ。得点に歓喜し、失敗に笑顔がこぼれる。柔らかいボールがぼよんと弾けるたびに皆が一体となっていく。こんな時間が必要だったのかもしれないとふと思った。

血液型でチーム分けした今回は、O型チームの優勝となった。O型チームの皆さん、おめでとう！そして飛び入りで参加して下さった南西医療器の皆さんにも感謝しなければならぬ。楽しい時間をありがとう。

ケガ人が一人もなく終わったことが何より。また、いい汗を流したいと思える一日となった。参加してくれた皆さん、そして応援してくれた皆さん、本当にお疲れ様でした。

(文責：総務課 鈴木)



# ハイキングツア

## ビオスの丘



医療事務課  
松田 雅子

平成28年4月17日(日)、今年度の新入職員の歓迎と他部署との交流を目的とした『ビオスの丘 ハイキングツアー』が行われました。

前日まで雨の予報が出ていて、企画者の私たちをドキドキさせた天気も、当日には奇跡的な晴天となり、たくさんの職員とその家族の方々に参加していただくことができました。

沖縄の人は、沖縄の観光地に行ったことがないという人が多く、ビオスの丘も初めて!の方もたくさんいたようです。

園内は思っていたよりも広くて、たくさんの動物やアスレチックもあり、子供たちと一緒にスタンプを集めながらハイキングをしました。

ランチタイムは手作りのお弁当をみんなで広げていると、放し飼いにされている鶏たちに食べ物を狙われてしまい、お弁当をめぐる鶏たちと攻防戦!

メインイベントの遊覧船では話し上手なお兄さんの案内で、楽しい話を聞きながらみんなで大笑いでした。

今回の企画も、職場ではなかなか話す機会のない人たちと交流する、よい機会となりました。今回は清明の時期と重なってしまい参加できなかった方々も、次の企画にはぜひ参加してくださいね。

仕事を離れての交流は、みんなの色々な面を発見できて楽しいですよ!仲良くなれますよ!

これからも、たくさんの方に参加してもらえるような楽しい企画をしていくので、楽しみにしててくださいね♪





snapshot  
**バイオスの丘**

○バイオスの丘情報○

住 所 うるま市石川嘉手苅961番の30  
 電 話 098-965-3400  
 営業時間 9:00～18:00 ※入園17:00まで  
 定 休 日 年中無休



# 使命感で医療活動された瀬尾駿先生

先生は、昭和25年九州大学医学部を卒業され、文部教官を経て、第一外科教室に入局、研鑽を積み、昭和31年死体解剖医資格の認定を下付され、その後大学の関連病院にて勤務の後、オランダ・フブレヒト王立発生学研究所に、当時としては数少ない留学生生活を続けられました。

帰国後、国立三島病院に奉職された後、昭和41年三島市において外科・整形外科を開業されました。富士山を仰ぎ見、春先には桜の名所で風光明媚な地域です。

当時、医師招聘で苦勞している矢先、先生との素晴らしいご縁のもと、平成11年2月に当院にお迎えすることが出来ました。爾来、沖縄の病める人々の為に、又、健康管理センターにおいては予防医学に心血を注いで下さいました。また、この間、長期に亘って沖縄県レセプト審査委員としてご活躍されました。

この数年間はご高齢で、自らの病との闘い、就中、带状疱疹の激痛をおしてのご診療に励まれるお姿は、私共後輩医師の尊い鏡として、深く脳裏に残ることでありましょう。誠に有難うございました。

日常生活の中で、「一つの区切りをつける」「節目をつける」といった言葉は、よく使われるものですが、それらには物事の始まりと終わりを大事にする我が国の文化が息づいていると思われまます。特に戦前の教育を受けた人々には、その習慣が脈々と受け継がれていますが、若い世代もこの美德・文化を是非受け継いで欲しいものです。

瀬尾先生、今後とも益々ご壮健でお幸せなご長寿を迎えられることを心から祈念申し上げます。御礼の意を表したく存じます。御令室様共々に末永く沖縄の地でお過ごしください。誠に有難うございました。

医療法人寿仁会 沖縄セントラル病院  
理事長 大仲 良一



【写真: 瀬尾先生と公子夫人】



【写真: 記念品を受け取る瀬尾先生】



【写真: 瀬尾先生をお見送りする大仲理事長】



医療法人 寿仁会  
セントラル・ケアビレッジ

# ユートピア沖縄

いつまでも自分らしく輝く  
極上のシニアライフをサポート致します



エントランス



ロビー



クリニック絆



屋上庭園



個室(洋室)

## 館内施設

- 高齢者専用賃貸住宅
- 診療所
- デイ・サービス
- グループホーム
- 訪問看護
- 居宅介護支援
- 訪問介護
- 保育園
- 職員寮
- 理・美容室
- 憩いの広場(屋上庭園)
- 多目的ホール
- 各階浴室・食堂
- 売店 etc・・・

## ユートピア沖縄の充実したサービス・サポート体制

### 安心の医療サポート体制

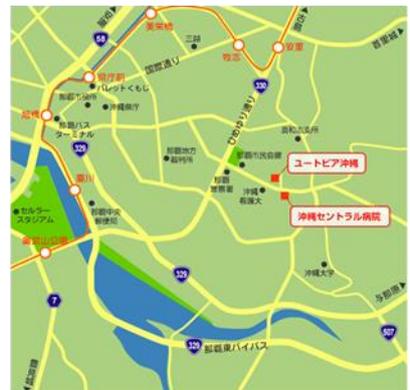
併設された診療所で素早い対応が可能です。緊急時には、経営母体である沖縄セントラル病院をはじめ、近隣医療施設とのサポート体制を整えております。

### 充実した福祉サポート

デイサービスではヘルパーと共に作業療法士や運動指導士を配し共用スペースを活用して、健康と福祉という両面からサポートして参ります。

### 地域住民との文化交流

地域の方々との様々な交流の場として憩いの広場や多目的ホールを備え、ユートピア沖縄を核にした医療福祉循環構想を進めてまいります。



資料請求・お問い合わせ・入居受付は **TEL. 098-854-5551**

〒902-0076 沖縄県那覇市寄宮2丁目1-18

ホームページ <http://www.utopia.jyujinkai.or.jp/>

**入居者  
募集中!!**

**施設見学随時ご案内致しております!!**

# 外 来 担 当 医 師

## ■ 一般診療体制表

| 診療科       | AM/PM | 月                     | 火        | 水     | 木     | 金     | 土     |
|-----------|-------|-----------------------|----------|-------|-------|-------|-------|
| 脳神経外科     | AM    | 大 仲                   | 大 仲      | 千 葉   | 大 仲   | 大 仲   | 大 仲   |
|           | PM    | 大 仲                   | 大 仲      | 千 葉   | 外 間   | 小 西   | 大 仲   |
| 内科 1      | AM    | 石 田                   | 石 田      | 石 田   | 石 田   | 石 田   | 石 田   |
|           | PM    |                       | 中 村      |       | 中 村   |       | 石 田   |
| 内科2(総合診療) | AM    |                       |          |       |       |       |       |
|           | PM    | 藤 倉                   |          | 藤 倉   |       | 藤 倉   |       |
| 心療内科      | AM    | 石津医師 完全予約制(不定期 月1~2回) |          |       |       |       |       |
|           | PM    |                       |          |       |       |       |       |
| 外科        | AM    |                       |          |       |       |       |       |
|           | PM    | 長 島                   |          | 長 島   | 下 地   |       |       |
| 循環器内科     | AM    |                       | 鈴木(第2・4) | 鈴 木   |       |       |       |
|           | PM    | 鈴 木                   |          |       |       | 鈴 木   |       |
| 整形外科      | AM    | 平                     | 平        |       |       | 平     | 琉 大   |
|           | PM    | 平                     | 平        |       |       | 平     |       |
| 皮膚科       | AM    |                       |          |       | 琉 大   |       |       |
|           | PM    |                       |          |       |       |       |       |
| 歯科        | AM    | 當間・仲程                 | 當間・仲程    | 當間・仲程 | 當間・仲程 | 當間・仲程 | 當間・仲程 |
|           | PM    | 當間・仲程                 | 當間・仲程    | 當間・仲程 |       | 當間・仲程 |       |

## ■ 特殊診療体制表

| 診療科             | AM/PM | 月   | 火   | 水   | 木   | 金   | 土   |
|-----------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ガンマナイフ<br>治療・外来 | AM    |     | 小 西 | 小 西 | 小 西 | 小 西 | 小 西 |
|                 | PM    |     | 小 西 | 小 西 | 小 西 | 小 西 | 小 西 |
| 高気圧酸素治療         | AM    | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 |
|                 | PM    | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 外 間 | 大 仲 | 大 仲 |

## ■ 健康診断・精密検査

| 診療科      | AM/PM | 月   | 火   | 水   | 木   | 金   | 土   |
|----------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 内視鏡検査    | AM    | 長 島 | 長 島 | 長 島 | 下 地 | 石 田 | 石 田 |
| 健診・人間ドック | AM    | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 | 大 仲 |
| 乳がん検診    | AM    | 長 島 | 長 島 | 長 島 | 長 島 |     |     |
| 内科健診     | AM    | 石 田 | 石 田 | 石 田 | 石 田 | 石 田 | 石 田 |
| 婦人科健診    | AM    | 中 村 | 中 村 | 中 村 | 中 村 | 中 村 | 中 村 |

■受付時間 /午前 8:30～12:30 午後 13:30～17:30

■診察時間 /午前 9:00～13:00 午後 14:00～18:00

◎ガンマナイフセンター

直通:854-5516 (内線:217)

◎医療福祉課

直通:855-7200 (内線:126)

◎健康管理センター

(内線:223・227)

●人間ドック ●脳ドック ●一般検診 ●特殊検診(航空身体検査・高気圧業務検査)

◎メディカルフィットネスセンター「フローゲン」

直通:854-5516 (内線:217)

●健康増進サービス機関(厚生労働省認可) ●付属リハビリテーションセンター

## ■編集後記

広報委員の高野 馨と申します。4月より、新しいメンバーでの広報委員会がスタートして、初めての当院広報誌発行に携わりました。それと並行して、年間企画(イベント)立案にも携わり、思い出に残る楽しい企画を沢山掲載し、沖縄セントラル病院を御紹介して参ります。広報、企画につきまして、私自身経験は浅く一人では何も出来ないところ大仲理事長はじめ、有力な委員の方々の助けによるおかげで、本誌発行に至りました。

当院の特色等広報誌を通して、少しでも皆様にとって頂ければ幸いです。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

発行人:大仲 良一 編集:地域医療対策広報委員会